

第17回都市調査研究グランプリ（CR-1 グランプリ）応募方法及び記入にあたっての注意事項

1 応募方法

所定の応募用紙に必要事項を記入し、成果物（文書作成ソフトで作成したレポート、論文、報告書等に限る。）を1部**必ず添付**して下記宛先にメール又は郵送でお申込みください。なお、応募書類は返却いたしませんので、予めご了承ください。 ※成果物の概要版がある場合は、概要版もお送りください。

募集要項及び応募用紙は当センターホームページからダウンロードできます。

【宛先】

〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-4-1 （公財）日本都市センター
Tel 03-5216-8771 E-mail crl@toshi.or.jp

2 記入にあたっての注意事項

各欄の記載にあたっては以下の点にご留意ください。

連絡先

- 応募研究に関するの問合せ先となりますので、ご担当の方の連絡先をご記入ください。
- グループで応募される方は、代表者の連絡先をご記入ください。なお、連絡先が代表者宛でない場合は、その旨別途ご記入ください。

応募部門

- ①政策基礎部門、②政策応用部門、③実務部門のいずれかを選択してください。
- ※選考の過程で、当センターが、応募いただいた調査研究の部門を変更することがあります。

研究期間

- 研究期間の始期と終期をご記入ください。なお、終期(成果物の完成時期)が2024年4月以降のものが本応募の対象となります。

研究の概要

- 課題・目的
研究の背景となった現状・課題認識と、それを踏まえた研究目的を簡潔にご記入ください。
(現状・課題認識については、研究を開始するにあたっての現状・課題認識、研究の中で分析された現状・課題認識、いずれでも結構です。)
- 結論・提言
研究の結論や導き出した提言を簡潔にご記入ください。
- 手法
「結論・提言」を導き出した手法（住民アンケートの実施や大学との連携等）をご記入ください。
- 特徴
研究全体における特徴（アピールポイント）をご記入ください。
 - ・行政政策・施策への反映の実績（可能性も含む）
 - ・応募都市ならではの独自性や他都市が参考にできる普遍性 等※研究の概要に沿って成果物を審査しますので正確にご記入ください。内容に不正確な点がある場合は減点対象となります。

研究成果の政策・事業等への反映状況

- 政策応用部門又は実務部門に応募の場合には、研究成果が政策や事業等にどのように反映されたか（又は今後反映される見込みであるか）をご記入ください。

その他

- 受賞作品については当センター機関誌『都市とガバナンス』で紹介するとともに、報道機関に情報提供する予定です。「研究の概要」に記載の内容をそのまま掲載いたしますので、読みやすいようご配慮ください。なお、1枚に書ききれない場合は、2枚程度におさまるようお願いいたします。
- 研究成果を閲覧できるホームページ等（URL）がある場合は、応募用紙にご記入ください。
- 調査研究を広く周知させていただきたく、第15回 CR-1 グランプリより応募作品の一覧を公表しております。一覧での公表を希望されない場合は、プルダウンより「×」を選択ください。

3 これまでのCR-1グランプリ結果（最近3年間）

○第16回都市調査研究グランプリ（2025年度実施）

受賞部門	受賞団体（者）	調査研究テーマ	参考
最優秀賞	美濃口 紀子（熊本市都市政策研究所）	近代の熊本市における軍用地移転と戦後の渡鹿緑地	政策基礎部門
優秀賞	西条市自治政策研究所	西条市に効果的な空き家対策に向けた具体的施策の提言	実務部門
	橋爪 孝介（市政研究センター（宇都宮市））	宇都宮市中心市街地における良好な親水空間の形成に関する調査研究	政策応用部門
奨励賞	岸 裕希奈・小林 俊輔・稲村 武（市政研究センター（宇都宮市）） 鎌田 健司（宇都宮市E BPMアドバイザー・ボード／明治大学政治経済学部 准教授）	宇都宮市における出生率抑制の要因分析に関する調査研究～不妊治療費助成施策の効果と出生率シミュレーション～	政策基礎部門

○第15回都市調査研究グランプリ（2024年度実施）

受賞部門	受賞団体（者）	調査研究テーマ	参考
最優秀賞	豊中市都市経営部 とよなか都市創造研究所	豊中市の子どもの学びと育ちに関する総合的な調査研究	政策応用部門
優秀賞	公益財団法人 荒川区自治総合研究所	コロナ禍における生活習慣と意識の変化に関する研究プロジェクト	政策基礎部門
	熊本市都市政策研究所	計量テキスト分析を用いた災害時における自治体産業保健対応マニュアル案の構築	実務部門
奨励賞	公益財団法人 福岡アジア都市研究所	ウェルビーイング（新たな都市の評価に関する研究Ⅱ）	政策応用部門
	彩の国さいたまづくり 広域連合	ナッジ理論を活用した政策づくり	政策基礎部門

○第14回都市調査研究グランプリ（2023年度実施）

受賞部門	受賞団体（者）	調査研究テーマ	参考
最優秀賞	豊中市都市経営部 とよなか都市創造研究所	豊中市における地域づくりと健康づくりに関する調査研究 —社会的処方視点の視点をふまえて—（健康と都市政策）	—
優秀賞	西条市自治政策研究所	西条市における持続可能な地域モビリティ環境の構築に向けた提言	政策応用部門
	本田 藍 （熊本市都市政策研究所）	熊本市における若い世代の食生活改善にむけた施策についての考察	政策応用部門
奨励賞	盛岡市まちづくり研究所	盛岡市における地域課題解決のためのデータ利活用の推進について	政策基礎部門
	佐藤 みのり （笛吹市役所）	地方公共団体における公営企業の経営健全化について —上下水道事業における適正な料金設定を行うには—	政策基礎部門

問合せ先
（公財）日本都市センター Tel: 03-5216-8771 E-mail: cr1@toshi.or.jp